

平成29年12月1日（金）

岡山理科大学との産学連携事業の取り組みについて

- 藤クリーン株式会社と岡山理科大学との産学連携を当社がコーディネートし、解体した建物の「がれき」の再資源化に向けた高度選別技術の開発研究がスタートしました。

株式会社トマト銀行（取締役社長 高木 晶悟）は、藤クリーン株式会社（代表取締役 松田 一寿）と岡山理科大学との産学連携をコーディネートし、解体した建物の「がれき」の再資源化に向けた高度選別技術の開発研究がスタートいたしましたので、お知らせいたします。

本件は、当社がコーディネートした同大学との産学連携の第3号案件となります。

当社は、中期経営計画の重点施策である地方創生と地域経済の活性化への貢献に向け、地域のお客さまを積極的に支援してまいります。

記

1 産学連携の内容

（1）研究のテーマ

解体した建物の「がれき」（建設混合廃棄物残渣）の再資源化に向けた高度選別技術の開発研究

※今回の開発研究は「岡山県資源循環推進事業（技術開発事業）」として岡山県から承認された事業です。

（2）研究開始日

平成29年11月1日（水）

（3）内 容

有効な選別技術がなくリサイクルされずに埋め立てられている解体した建物の「がれき」（建設混合廃棄物残渣）について、土砂は高品質の改良土に、有機物はサーマルリサイクルの燃料に、それぞれ再資源化することを目的として、高度選別技術を開発する。

2 藤クリーン株式会社の概要

所 在 地	岡山市南区浦安本町133-2
設 立	平成元年1月
資 本 金	20百万円
業 務 内 容 等	建設廃物中間処理、産業廃棄物収集運搬、産業廃棄物最終処分 ※当該企業は、エコアクション21認証を取得しているほか、岡山ESD（持続可能な開発のための教育）プロジェクト参加団体として認定されており、廃棄物処理を通じて美しい地域環境の保全と企業の持続的繁栄に貢献し、常に新たなサービス提供に挑む「環境価値創造企業」を目指しています。

3 岡山理科大学の概要

所 在 地	岡山市北区理大町1-1
設 立	昭和39年4月
学 部 等	理学部、工学部、総合情報学部、生物地球学部、教育学部、経営学部 ※ 同大学は、6学部19学科1コースをもち、実験棟など数多くの研究施設を備え、理工系全般にわたる最先端の教育体制を強みとしています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先	コンサルティング営業部 中田	TEL 086-800-1820
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当) 光實・俣野	TEL 086-221-1145